

予 算 要 求 資 料

令和4年度当初予算 支出科目 款：商工費 項：観光費 目：観光開発費

事業名 「清流の国ぎふ」誘客キャンペーン事業費

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

商工労働部 観光国際局 観光誘客推進課 国内誘客係 電話番号：058-272-1111 (内 3075)

E-mail：c11336@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 18,036 千円 (前年度予算額：18,036 千円)

<財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財 産 収 入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
前年度	18,036	9,018	0	0	0	0	0	0	9,018
要求額	18,036	9,018	0	0	0	0	0	0	9,018
決定額	18,036	9,018	0	0	0	0	0	0	9,018

2 要求内容

(1) 要求の趣旨 (現状と課題)

新型コロナウイルス感染症の影響により減少した観光消費額の回復、さらなる拡大を図っていくためには、県内への誘客並びに長期滞在を促進し、観光消費額の増大を図っていく必要がある。そのためには、旅行検討者に対して「ぎふの魅力」を着実に届けていく情報発信とともに、旅行の購入に繋がる販売促進・プロモーションが重要である。

岐阜県への旅行商品を多く提供しているオンライン旅行会社やネクスコ中日本と連携した販売促進を実施し、県内への誘客を強化するとともに、長期滞在につながるプロモーションを実施する。

(2) 事業内容

オンライン旅行会社の Web を中心としたプロモーションを実施するとともに、マイクロツーリズム等新たな旅スタイルを意識した国内誘客キャンペーンを展開する。

- ① オンライン旅行社 (OTA) を活用した宿泊促進 (14,956 千円)
- ② 県内周遊ドライブキャンペーン (3,080 千円)

(3) 県負担・補助率の考え方

県内への誘客・宿泊促進は県の事業であり、県負担は妥当。

(4) 類似事業の有無

無

3 事業費の積算内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
委託料	18,036	①特別宿泊プランの造成・販売・プロモーション ②県内周遊ドライブキャンペーン
合計	18,036	

決定額の考え方

4 参考事項

(1) 各種計画での位置づけ

岐阜県長期構想

Ⅱ ふるさと岐阜県の資源を活かした活力づくり

3 地域の魅力を高め、観光交流を拡大し、消費を増やす

(人を呼び込み、地域の消費を拡大するために)

岐阜県観光振興プラン

(2) 後年度の財政負担

観光消費額拡大のためには、「世界に誇る遺産」を中心とした岐阜県の観光情報を効果的・継続的に発信する必要があるため、後年度も継続する。

事業評価調査書（県単独補助金除く）

新規要求事業

継続要求事業

1 事業の目標と成果

（事業目標）

一つのエリアで複数泊（連泊）が楽しめる地域が県内に多く存在し、これらを周遊することで、本県の高品質かつ本物の魅力が満喫できる宿泊滞在型観光を定番化する。

- ・第1ステージ(H20-24)観光資源の掘り起こしとブランディング<点の拡大>
- ・第2ステージ(H25-29)宿泊滞在型観光の本格展開<点から線へ>
- ・第3ステージ(H30-)岐阜ならではの宿泊滞在型観光の定番化<線から面へ>

（目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前 (R1)	R2年度 実績	R3年度 目標	R4年度 目標	終期目標	
					(R7)	達成率
① 観光消費額	2,933億円 (R1)				3,300億円 (R7)	%
② 観光入込客数（実数）	4,800万人 (R1)				4,900万人 (R7)	%

○指標を設定することができない場合の理由

（これまでの取組内容と成果）

令和2年度	<p>季節ごとのキャンペーン特設サイトを開設し、キャンペーン宿泊プランの造成及び情報発信を実施した。</p> <p>新型コロナウイルスの影響でインバウンドが見込めない中、対前年比の大手宿泊予約サイトの宿泊者数4月から8月にかけてプラスになっている。</p> <p>指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___%</p>
令和3年度	<p style="color: red;">令和5年度当初予算にて追加</p> <p>指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___%</p>
令和4年度	<p style="color: red;">令和6年度当初予算にて追加</p> <p>指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___%</p>

2 事業の評価と課題

(事業の評価)

<p>・ 事業の必要性（社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断） <small>3：増加している 2：横ばい 1：減少している 0：ほとんどない</small></p>	
(評価) 3	<p>観光客の県内周遊滞在を促進し、観光消費額を拡大させるため、旅行検討ツールとして主流であるインターネットを活用した宿泊・観光PRを行い、岐阜県への興味を喚起する必要がある。</p>
<p>・ 事業の有効性（指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか） <small>3：期待以上の成果あり 2：期待どおりの成果あり 1：期待どおりの成果が得られていない 0：ほとんど成果が得られていない</small></p>	
(評価) 2	<p>新型コロナウイルスの影響で、大手宿泊予約サイトにおける県内宿泊者数は大幅に減少していたが、4月から8月にかけて対前年比で増加しており、成果は得られている。</p>
<p>・ 事業の効率性（事業の実施方法の効率化は図られているか） <small>2：上がっている 1：横ばい 0：下がっている</small></p>	
(評価) 2	<p>県内の市町村や観光事業者等と一体となった情報発信をおこなうことで、着実に旅行検討者へPRする手法で実施している。</p>

(今後の課題)

<p>大幅に減少した入込客数や宿泊者数も、国や県のキャンペーン等により回復傾向にあるが、キャンペーン終了後の反動が懸念される。</p>

(次年度の方向性)

<p>県内宿泊事業者からは、インバウンドに頼ることなく、国内観光客を盤石とする必要があるとの声が大きくなっており、本事業を継続することは必須。</p>

(他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

<p>組み合わせ予定のイベント又は事業名及び所管課</p>	【〇〇課】
<p>組み合わせて実施する理由や期待する効果 など</p>	